ALCHEMY 取扱説明

この度は Ovaltone の製品をお買い上げ頂き、ありがとございます。
製品を快適にお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

使用上の注意点(重要!)

※本機は必ず指定の規格の電源を使用して下さい。ノイズや動作不良の原因になります。
＞＞安定化済み AC アダプタ(DC9V、センターマイナス) あるいは 9V アルカリ乾電池

※使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。

※製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。また、音質や音色が損なわれる可能性があります。

※AC アダプターを使用される際は、次の事柄に注意してください。火災、感電の原因になる場合があります。

・指定の規格(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)に合ったものをご使用下さい。
・AC アダプタの放熱に十分注意して下さい。
・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
・長期間使用しないときは AC アダプターを抜いて置いて下さい。
・コンセントの指しロに、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。故障の原因になる場合があります

・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
・センターマイナスのものをお使い下さい。
・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に 1 つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

※使用しない時は INPUT ジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

※電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、駅漏れの原因になる場合があります。

※製品を落としたり、無理なカを加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。

※トゥルーバイパスの為、INPUT と OUTPUT を逆に接続しても OFF 時には音が出ます。お間違えのない様、お気を付け下さい。

※オペアンプは故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

※本体にケーブル表面などゴム状のものを長時間接触させておくと、塗装が溶ける事がありますので、お気をつけ下さい。

■特徴■
“ALCHEMY” は Ovaltone の考えるブティックアンプサウンドの歪みを生み出すオーバードライブです。
ゲインを上げて太く粘るサウンドにしてもクリアなピッキングサウンドが同居している点や、サスティーン減衰時に歪みとクリーンの境界がスムースに連続している点、美しい倍音やレスポンスの速さなど、ハイエンドブティックアンプに見られる特徴を多く有しています。
コントロールは DRIVE, TONE, VOLUME の他、FAT スイッチと MOD スイッチという 2 つのスイッチの組み合わせで、合計 4 つのモードを選択可能です。
回路は「～系」と分類できない独特の物なので、新鮮な感覚のオーバードライブペダルをお求めのギタリストには特にお奨めです。
アンプで使用されるグレードのパーツも使用し、他モデル同様ポイントトゥポイントで製作しています。

■電源■
安定化済みの AC アダプタまたはパワーサプライ(DC9V、センターマイナス、2.1mm)
あるいはアルカリ乾電池が使用可能です。

■コントロール■

① DRIVE
歪み量を調節します。

※ピックアップ出力によっては下げ切った時、クリーンになりきらない場合があります。
※電源接続後 5 分間くらいの間、回すとゴソゴソという音が出ますが、仕様ですのでご安心下さい。

② TONE
トーンを調節します。

③ VOLUME
音量を調節します。

④ FAT
上に倒すと太くブーストされます。

⑤ ON/OFF
オンオフスイッチです。オフ時はトゥルーバイパスです。

⑥ MOD/NORMAL
MOD モードにするとゲインレンジが少し上がりますが、ゲインが上がるだけでなく軽いピッキングでも音があふれて来るような感覚が得られます。

■消費電流■
約 24 mA (DC9V)

■サイズ■
72 (W)x 57(H)x 138 (D)mm

■重量■
約 310g